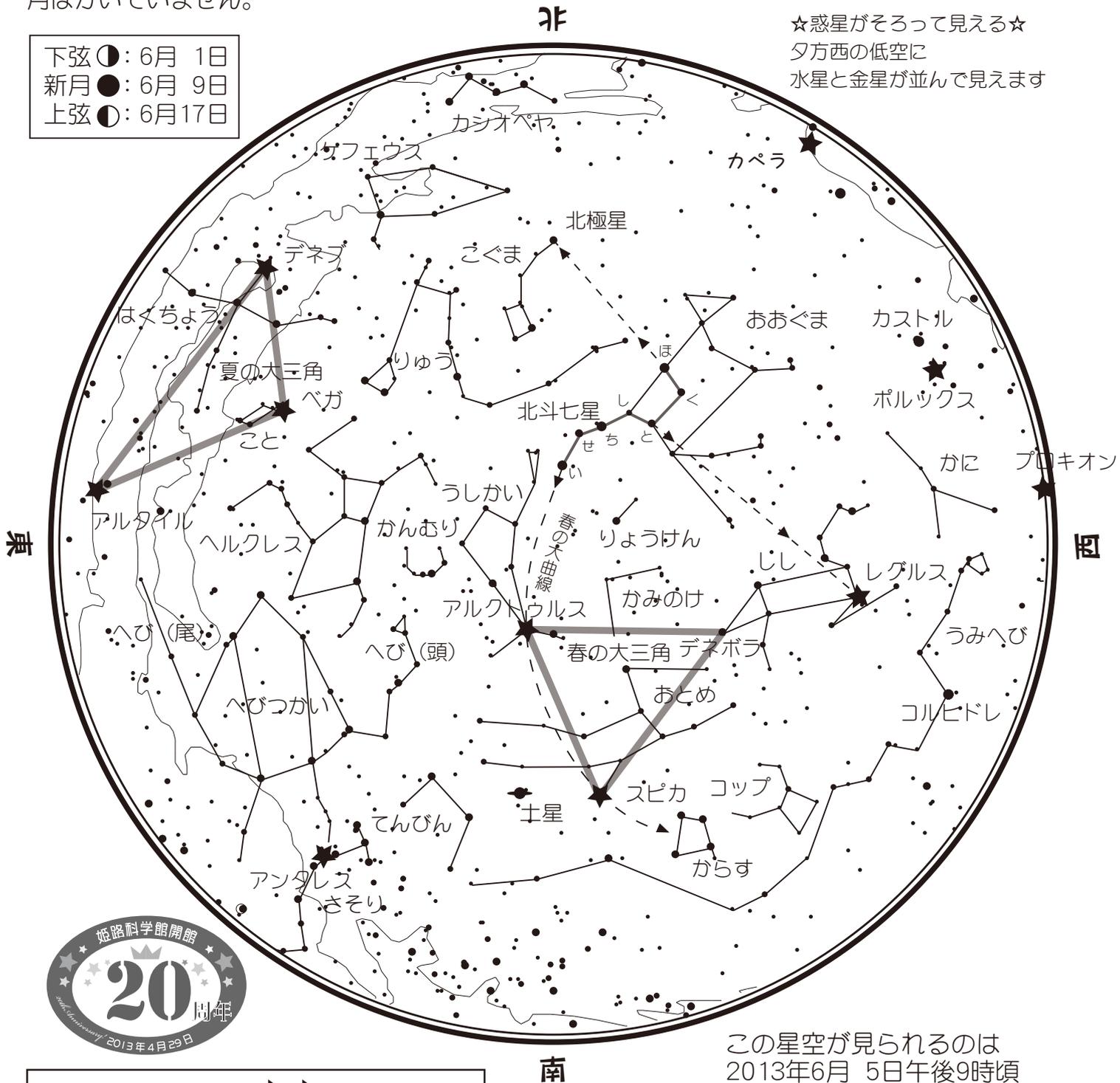


☆ 姫路で見る6月前半の星空 ☆

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

- ★土星が見ごろ★
夜9時頃南の空で
一等星スピカのそばに見えます
- ☆惑星がそろって見える☆
夕方西の低空に
水星と金星が並んで見えます

下弦 ◐ : 6月 1日
新月 ● : 6月 9日
上弦 ◑ : 6月 17日



2013 SPRING ►► SUMMER

この星空が見られるのは
2013年6月 5日午後9時頃
6月20日午後8時頃です

今年の6月前半は月明かりに邪魔されずに星空が楽しめます。まずは天頂付近の「北斗七星」から春の星座を探しましょう。それぞれの星を、名前の文字と合わせて覚えておくと便利です。はじめに「ほ」「く」の星を線をつないでいけば、二等星北極星とこぐま座が見つかります。同様に「と」「し」の星から一等星レグルスとしし座が見つかります。最後に「しちせい」の星から「春の大曲線」を描くと、しりとりのように▶うしかい座のアルクトゥルス▶おとめ座のスピカ▶からす座が見つかります。仕上げにアルクトゥルス、スピカとしし座のデネボラを線で結ぶと「春の大三角」のできあがりです。

大三角が南の空に見える頃、東の空には夏の一等星ベガが輝きます。他にもへびつかい座、てんびん座、さそり座など夏の星座が見え、梅雨入りとともに一足早く夏模様です。